

なかしべつ

議会だより



活力みなぎる緑の郷土 なかしべつ



春の息吹^{いぶき}をつたえる福寿草の群生

- 「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」に加入 ②
- 一般行政報告・教育行政報告 ③
- 一般質問に4人で6問 ④~⑦
- 町議会委員会条例及び会議規則の改正 ⑦
- 3月定例会及び第2回・第3回臨時会で議決 ⑧
- 19年度各会計予算概要と一問一答 ⑨~⑪
- 閉会中の常任委員会活動レポート ⑬

平成19年4月

No.73

あなたは、税を滞納していませんか

納税者と未納者の公平性を確保!!

「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」に本町も参加

財政不足に悩む各自治体は、自主財

です。

源である町税等の税収アップを計ることとなり、釧路・根室管内9町村が「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」を設立しました。

さらに町は機構と連携しながら独自の滞納処分を強化していきます。なお整理機構は釧路支庁内に設置されています。

目的は町村の自主財源の確保、税を完納している納税者と未納者との公平

性の確保のため、納税義務を履行していない場合の対策を強化し、不公平を防ぐためです。

機構は、町村からの滞納事案を町村に代わり「差押え」と「公売」などの強制的手段により滞納整理を行うものです。

滞納者には、文書により機構への引継に関する催告を行います。

対象税目は、町民税、固定資産税、

軽自動車税、国民健康保険税など



一般行政報告

要望等について

根室地方総合開発期成会及び北方領土隣接地域振興対策根室管内市・町連絡協議会との合同で根室市訪問時の北方対策担当大臣に北方領土早期返還対策を要請しました。

根室地方総合開発期成会及び北海道酪農振興町村長会議との合同で、中央段階において日豪FTA・EPA交渉に関し農業への影響を十分に検討し牛肉、乳製品などに例外措置の対応を要請し、また知事の来町時にも同様の要請をしました。

寄贈金品について

町に対して一件10万円、社会福祉協議会に対して31件81万8769円の善意が寄せられました。

釧路・根室広域地方税滞納整理機構設立について

両支庁管内9町村で設立し

た一部事務組合で、本年4月より収納向上を目指します。



滞納者に配布されたお知らせ

北海道後期高齢者医療広域連合について

全道180の市町村が参加し広域連合が設立され、窓口業務や保険料徴収の業務に関するシステム開発など、来年の4月運用開始にむけて町も広域連合と連携しながら準備を進めております。

根室北部廃棄物処理広域連合のごみ処理施設稼働について

4月からの本格稼働に向け、

公害基準の遵守や運転中の事故防止の徹底と、維持管理の抑制について、効率的な運転に努めてまいります。



4月本格稼働のごみ処理施設

教育行政報告

いじめに関する実態調査について

11月にアンケート調査を行い小学校で10件、中学校で6件のいじめ認識の報告があり、2月末の時点で1件の指導継続を残し解決をみました。今後、学校・保護者・関係機関との連携を強化し、指導体制の充実に努めてまいります。

各種大会出場結果について

中標津農業高校が全道高等学校郷土研究発表大会に出場し奨励賞、全道実績発表大会

で優秀賞を受賞。

中標津空手スポーツ少年団は空手之道杯全国大会に出場し中学男子組手の部で準優勝、型の部で4位、小学校5・6年男子組手の部8位入賞。



各種スポーツ大会で活躍した少年団

中標津中学校男子が道新杯全道中学選抜卓球大会に出場しベスト16まで進みました。広陵中学校・中標津中学校が北海道中学校スケート大会に出場し、広陵中学校男子2人と中標津中学校女子1人が全国大会に出場し決勝に進みました。

中標津スピードスケート少年団が北海道スピードスケート大会に出場し男子500m5位・女子500m6位、男子1500m4位と5位、男子3000m6位にそれぞれ入賞しました。中標津サッカー少年団が全道フットサル選手権に出場し3位に入賞しました。

広陵中学校が北海道中学生ソフトテニス研修大会に、中標津中学校が北海道中学校スキー大会に、東小学校ホルスタインスクールバンド部が全道小学校スクールバンドフェスティバルに、中標津中学校が北海道中学生インドアソフトテニス選手権大会に出場し、それぞれ健闘しました。

平成18年度根室管内教育実践表彰において中標津小学校と中標津農業高校の2校が表彰されました。

一般質問

町政を問う



3月定例会は4人の議員から6問の質問をしました。

理事者より、それぞれに答弁がありましたので要約し掲載いたします。

「いじめ」の実態とその取り組み

平川武雄 議員

児童・生徒に安心感をあたえ心のケアを 教 育 長

質 問

いじめの問題は、昨年の後半より大きな社会問題となっておりことから、教育長に伺います。
一、児童・生徒に対しての無記名アンケートの結果を報告願います。
二、今後、無記名アンケートを定期的の実施してはいかかがか。
三、現在「いじめられている」と思っている児童・生徒に対する具体的な対応を聞きたい。

四、北教組は「いじめアンケート」について非協力との報道がありました。当町ではどのような状況か伺います。

教育長答弁

一、道教委が市町村ごとに、3月下旬に最終発表を予定しており、教育委員会としてはその調査内容を受けて各学校にて慎重かつ適切な対応を行うよう指導支援を図っております。

ます。

二、校長が自校の状況を適切に判断し、効果的に実施するものと考えております。

三、「いじめられている」と思っている児童・生徒に対しては、学校が守りとおす姿勢のもとに、本人の精神的な苦痛を受け止め、じっくり話を聞き、自分を心配してくれる人がいるなどを感じ取ってもらい、親も先生も目線を低く安心感を与え心のケアに努めてまいります。

四、本町の各学校においては、通常に調査用紙の配布、回収

が行われ支障なく実態調査が実施されております。



地震災害に向けた対応

柴野忠征 議員

総合発展計画の中で十分協議 町 長

質問

以前にも防災対策の質問をしましたが、標津川で二分されている市街地形成で消防機関が北側にあり、多くの町民が南側に居住しているが、消防機関がないことは、大地震が発生した場合に町民の生命・財産を守る消防機関が必要であり、設置は考えられないか。

町長答弁

本町の防災対策は、地域防災計画に基づき、各種の災害対策を総合的、計画的に推進していきます。

消防機関の活動は、根室北部消防事務組合及び消防署・消防団の条例・規則・規程で活動し円滑な応急活動等を実施するため、町や関係機関と連携し各種の災害対策活動を実施すること

「北国の住まいとまちづくり」構想の進展状況

吉田 貢一 議員

「まちづくり委員会」と積極的に打ち合せ 町 長

質問

中心市街地の活性化の切り口として北海道開発局が主導した「北国の住まいとまちづくり」構想に対して昨年、行政、農業、商店関係者などの代表者から、多くの提言を受けていながらその方向性がはっきりしていません。

当町が開発局とどのように交

渉し、推し進めていくのか質問します。

町長答弁

北海道開発局は「住まいとまちづくり」に関するモデル地区として設定した道内四地区の課題解決にむけて「まちづくり委員会」を設置して進めています。

中標津では中心市街地の活性



災害に備え待機する消防車両

が定められています。

標津川の橋の崩壊に対する防

災対策は、万が一崩落して寸断した場合、道路網、公共施設、個人住宅等に被害が及ぶと予想され、航空ヘリ等の活動も要請し、耐震構造の橋でもあり関係機関と連携し、当面被害に遭わなかった橋を利用して防災対策を進めます。

また、標津川を挟んでの市街地形成でもあり、地震災害時に橋の崩壊の対応は防災対策の観点から根室北部消防事務組合及び消防署と長期的展望に立ち、次期総合発展計画の中で十分協議を進めてまいります。

化のために推し進めてまいりましたが、現時点では解決したとはいえません。

当事業の期間は平成20年度を目安としております。

本年度の取り組みについては「まちづくり委員会」に参加し課題が解決できるように積極的に打ち合わせを続けたいと考えております。



空気が目立つ中心市街地

農試試験圃の未来について

松村康弘 議員

将来に「くい」をのこさない対応を 町 長

質問

根釧農試の旧庁舎を利用して、NPO法人「伝成館」と「東方企画委員会」は地域振興や観光振興に活発な活動をしています。これらの成果を踏まえつつ、未来を展望するとバイパスの内側にある広大な試験圃の運用はどうかあるべきなのか関心が持たれています。

北海道から酪農専用の試験圃の拡大にともないバイパス内側

の試験圃の処分について、町に打診が来ることもあり得ます。

最近取り組まれている「パー トナーシップ」を進めるまちづくりの視点からも、町民の皆様による十分な議論を経て、町としての対応方針を打ち立てるべきと考えますが、いかがですか。

町長答弁

根釧農試は、昭和2年設置以来、根釧農業の発展に大きく寄

バイパスにおける事故対策

松村康弘 議員

現地の状況を良く研究し対応 町 長

質問

市街地に接するバイパスで事故が頻発し始めていますが、右折車に対する追突事故が多く、公安委員会と協議して何らかの規制策はとれないものでしょうか。

また、町として、バイパスの内側に張りつく施設も視野に入れたバックヤード道路的な計画も都市計画の中で考える時期ではないでしょうか。

町長答弁

バイパスのほとんどの区間が時速50kmに規制されており、制限速度の遵守と車間距離を十分に確保することで事故を未然に防ぐため関係機関と連携して対応してまいります。

バックヤード的な道路については、南9丁目通りを計画中ですが文教地区を考慮し歩道を重視し、安全に十分配慮したものを予定しています。

再質問

右折車の早目の進路変更表示などの防衛運転に関する注意喚起するような看板を設置するなどして、右折車輦に十分な注意を促すことはすぐ実行できると考えますが、大事故が起きてからでは遅いと思うのですがいかがでしょうか。

町長答弁

議員の提言を踏まえ、現地の状況を良く研究して、最も有効と思われる手法をもって対応してまいります。



根釧農試試験圃

与され、また、旧庁舎を引き継いだ伝成館が活発に利用されています。

試験圃の土地は白樺並木を挟

んで6haという広大な面積となっており。現在、北海道にこの土地を売却する等の計画はないものと承知しており、また町としても具体的な活用の計画は有しておりません。

将来にわたって景観や環境に配慮された秩序ある土地利用が継続されていくことが望ましいものと考えております。

町民と行政が情報を共有し、信頼のおける協働の精神で将来に悔いを残さないような対応を考えていきたいと思っております。



交通量が増えている国道272バイパス

エキノコックス撲滅と移住事業

松村康弘 議員

駆除・予防法を広報

町 長

質問

町への移住希望者の熱意はとも真剣なものがあり、さまざまに質問に答えなくてはなりません。その中でエキノコックスに関して説明は、山菜や露地野菜などを洗わないで生で食べたりはいけないとか、爪に入ったりは十分に洗い落とさなければならぬとかが、犬に触っても手洗いはしっかりしなくてはいけないなど、移住者に対し、極め

て重い面倒な印象を与えかねない問題となっておりますが、先頃道内において、虫下し薬の集中散布が劇的な効果を挙げたという情報に接しました。

町長答弁

移住者だけでなく町民にとつ



ても、エキノコックスは重大な問題であると認識しております。駆虫薬の集中散布が狐に対し

ては極めて有効ではありませんが、野ネズミに関しては効果が出ている訳ではなく、駆虫薬を飲んだ狐の虫が排せつされても、再び感染している野ネズミを捕食すれば同じ事になり、感染を完全に防止することは困難とされており。

これらのことから従来までの予防法を更に励行されるべく広報していくとともに、駆虫薬を全道的に取り組む事で、一定の効果があり、人への感染の機会も減る可能性がある事から、北海道に根室管内も研究の対象とするよう働きかけてまいります。

議員提案による条例・規則の改正について

(議員提案)

中標津町議会委員会条例の一部改正

提案者 児玉 清光 議員

委員の選任について、閉会中においては議長が指名することができ、また、委員長、副委員長、議会運営委員及び特別委員の辞任について、閉会中においては議長が許可することができるを加えた。

中標津町議会議規則の一部改正

提案者 熊倉 重樹 議員

委員会が議案を提出しようとするときは、その案をそなえ、理由を付け、委員長が議長に提出しなければならぬ、を加え、その他条項整理を行う。

議員勤続15年で表彰される



このたび、杉本剛議員が全国町村議会議長会から在職15年以上の表彰があり議場において議長から表彰状

と記念品が伝達されました。

16年余の長きにわたり地方自治に貢献され、その間に副議長を4年間勤めるなどし、現在も本町、根室管内の地域森林・林業・林産業活性化議員連盟会長などを勤め活躍しています。

3月定例会で決まりました

平成19年3月5日から15日まで開催し、議決された主なものをお知らせします。

3月補正額

一般会計は4931万円を減額し、123億6770万円となりました。

国民健康保険事業特別会計は185万円を追加し24億9215万円となりました。

老人保健特別会計は8960万円を減額し16億8474万円となりました。

介護保険事業特別会計は902万円を減額し10億56万円となりました。

下水道事業特別会計は157万円を減額し14億2001万円となりました。

簡易水道事業特別会計は4391万円を減額し1億8815万円となりました。

水道事業会計は事業費用を113万円増額し3億8264万円となり、合計で6億2565万円となりました。

条例の改正・制定・廃止が提案され議決されました

(主な内容を掲載します)

特別職及び教育委員会教育長の給与に関する条例の一部改正(平成19年4月より一カ年間)

一カ月の給料は町長76万2300円、助役(平成19年4月より副町長に改名)61万1100円、教育長58万4500円に改正。

職員の給与に関する条例の一部改正

給与については同条に定める額に $\frac{98.5}{100}$ から $\frac{96}{100}$ までをそれぞれ乗じた額とする。

中標津町立幼稚園設置条例の一部改正

保育料を月額「9000円」を「1万2000円」とするが平成20年3月分までは「1万2000円」を「1万円」に、また、平成21年3月分までは「1万2000円」を「1万1000円」とするに改正

中標津町公園条例の一部改正について

「中標津町運動公園第1球技場」を「中標津町運動公園第一球技場・第二球技場」

に改め、備考欄に「照明設備使用料については、第二球技場を除く」を加えるに改正。

中標津町総合福祉センター条例の一部改正

和室を使用可能とし料金を定めたもの。使用料金は別表のとおり。

中標津町総合福祉センター条例の一部を改正する条例

(別表)

時間区分 使用区分	午前 (9~12)	午後 (12~17)	夜間 (17~22)	全日 (9~22)
和室(円)	300	450	640	1,390

(使用区分は時間単位ではありません。料金は税込みです)

中標津町生涯学習研究所条例の制定について

中標津町の生涯学習の振興を図るため、町有施設

の有効利用とにかかるためにその管理及び使用について必要な事項を定めたもの。中標津町母子家庭等子育て支援給付金条例を廃止する条例制定

支援者数の減少、他の施策の子育支援事業の充実などから条例を廃止します。

第2回臨時会

(平成19年2月9日開催)

平成18年度中標津町一般会計補正予算(第6号)

中標津東小学校の建設費に係る補正額4億5793万円を追加し124億1701万円となりました。
(但し、補正額については付帯工事費も含む)

第3回臨時会

(平成19年3月29日開催)

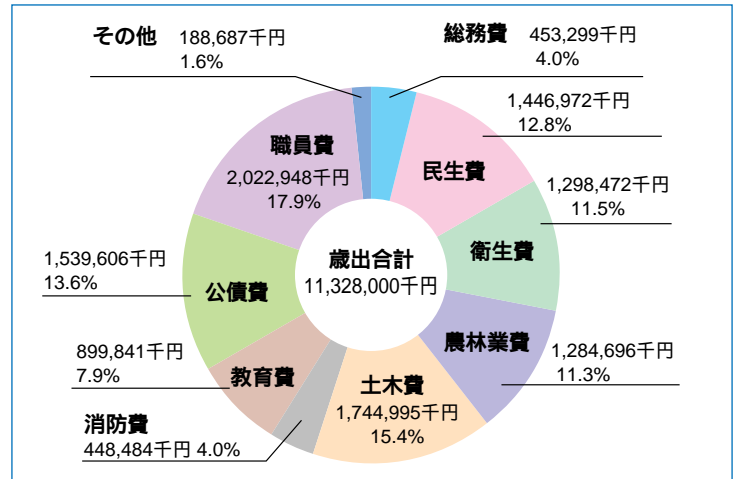
工事請負契約の締結が次のとおり提案されました。
中標津東小学校屋内運動場増改築工事の契約金額3億5700万円を可決しました。

4日間にわたり 234億の予算を審議しました

平成19年度一般会計、各特別会計、企業会計は予算審査特別委員会（委員長笹谷芳夫議員）に付託されました。

委員会は3月6日、7日、及び12日、13日の4日間にわたり、慎重かつ熱心に審査が行われました。

3月15日定例会最終日に平成19年度一般会計予算外、各会計予算ならびに関連条例等について討論があり、後藤一男議員と柴野忠征議員が賛成討論を行い、賛成多数により原案どおり可決決定しました。



平成19年度 中標津町の予算規模

(単位：千円)

会計名	19年度	18年度	比較	伸率
一般会計	11,328,000	11,517,000	189,000	1.6%
特別会計	7,014,566	6,818,687	195,879	2.9%
国民健康保険事業特別会計	2,668,018	2,312,165	355,853	15.4%
老人保健特別会計	1,523,797	1,764,514	240,717	13.6%
介護保険事業特別会計	1,161,389	1,080,592	80,797	7.5%
公設地方卸売市場事業特別会計	16,200	14,367	1,833	12.8%
町営牧場特別会計	64,792	71,597	6,805	9.5%
下水道事業特別会計	1,363,087	1,343,508	19,579	1.5%
簡易水道事業特別会計	217,283	231,944	14,661	6.3%
企業会計	5,054,598	4,724,822	329,776	7.0%
水道事業会計	616,156	623,265	7,109	1.1%
病院事業会計	4,438,442	4,101,557	336,885	8.2%
合計	23,397,164	23,060,509	336,655	1.5%

3月定例会

員会一問一答...

主なものを掲載します

町の予算説明書

【質問】

19年度の町予算説明書（よくわかることしの中標準づくりに）について町内会配布の経過と配布の部数、時期は。

【答弁】

経費節減と町民との協働という考え方で、部数は7000部（町内会と一部の公共施設）を作成。配布は6月ごろを予定しています。



可燃ゴミ減量化の取り組み

【質問】

可燃ゴミの処理量が推定されこの処理負担を少なくするために、生ゴミの含水率を下げる取り組みなどゴミの分別は住民の努力に負うところが極めて大きいものがあります。これにより処理費が減ったら、その分を協働の精神により、何に使うか住民の発意を尊重する取り組みができませんか。

【答弁】

ゴミの減量化については、町民の皆様を負うことが大であり、広域連合経費の縮減も大切な取り組みであります。一年後、町民の皆様の努力の結果、出費が減った分は一般職入に戻されることとなります。指摘の視点はパートナーシップを進めるまちづくりの上から必要なことであると考えるもので、どのように住民参加の形を創るか、研究してまいります。

ゴミ処理場の従業員

【質問】

新設ゴミ処理場の従業員が別海町の町民で多くを占めているが、各町の負担額に応じて公平に採用させるべきと思うが。

【答弁】

ハローワークを通じて募集し、公正に採用されました。結果として別海町民が多くなりました。

妊産婦検診の受診助成

【質問】

厚生労働省は妊産婦が受け

る検診の回数は、妊娠初期から分娩までに14回程度とし、各自治体では2回程度の無料検診を5回程度に増やすことが望ましいとした通達があった。

19年度予算に反映できなかったその経過を伺いたい。

【答弁】

18年度の受診助成は妊娠前期1回、妊娠後期1回、35歳以上の妊婦に対して超音波検査1回を助成しています。今回、国からの通知は一月末にあつたため、予算編成日程上19年度予算には計上できなかった。今後にむけて、妊産婦検診助成の回数等について検討していきたい。



【再質問】

国では妊産婦検診への助成を含む少子化対策にあてる地方交付税の配分額が倍増されており、財源は強化されています。

本町の取り組みを伺いたい。

【再答弁】

今年度は予算に反映できなかったが、妊産婦検診助成等について、今後検討していきたい。

障がい者移動支援事業

【質問】

障がい者移動支援事業の予算として新たに25万円が計上され、「4名」と記載されているが、この人数は支援をする人なのか、支援を受ける方の人数なのか確認をしたい。

【答弁】

これは屋外移動が困難な障がい者の外出を支援するものであり、「4名」は支援を受ける方の人数です。

北方四島に航空路開設を

【質問】

根室市に対し、先月国後島の地区長から、急患受け入れの航路、航空路による対応を求めるとの報道がされております。

昨年の実績もあり、町立病院の対応や中標津空港の積極的活用を期待します。

以前、一般質問でも取りあ

平成19年

予算審査特別委

げていますが、ロシア語に堪能なスタッフによる情報収集と、実際の急患移送時の対応を準備しなければならないのでは。

【答弁】

昨年町立病院の実績を踏まえ、外務省等、関係各機関としっかり連携して実現に向けて努力します。

ロシア語に堪能なスタッフについては以前にもお答えしましたが、関係者も含めて対応を研究します。

地産地消推進事業

【質問】

地産地消推進事業「なかしべつを食べよう給食」に100万円を予算化したのが、農協や各種団体等の協力があれば、別の意味で新しい給食の意義があるのでは。

【答弁】

学校給食に地産地消という観点で地場産の新鮮な食材を使用するのは、児童生徒の郷土中標準に一層の関心を高めるとともに、理解を深めさせ、自分達の町の魅力を再発見し、地域社会の一員としての自覚を高めるなど、教育的な結果が期待できます。いま、希薄

化している家族団らんの場での話題ともなります。

食育の推進や地産地消の観点に立ち、学校給食は意義のあるものと考えます。

町花エゾリンドウの保護

【質問】

町花エゾリンドウの研究、移植に20万円が予算化されたが、過去数十年間取り組んで来た保護や増殖の実績を聞きたい。



【答弁】

エゾリンドウは市街地化や開発により減少中ですが、十数年間の分布調査の結果、真橋付近の群生地など、全町的に大小50力所近くの群生地が

確認されています。

教育委員会の保護対策は、平成6年度から継続して町内の群生、自生地の調査、他事業との連携による群生地内の株数変化観察や移植の実施、平成18年度には12年ぶりに真橋付近の群生地の分布調査を実施し、報告書を郷土館のホームページで公開しています。

この事業は「研究」、「移植」、「群生地保護」により、保護・増殖を目的として、全町的な自生地の調査を継続して実施する内容です。

以上について、郷土学習団体を中心にボランティアを公募のうえ、協働で実施していく予定です。

農業高校の教育振興費

【質問】

卒業式に参加、農高生の成長には目を見張るものがありました。

校内で栽培された花、食肉製品を広く地域で販売、糞尿対策の研究発表等では全道、全国大会に出場、生命の産業である農業に関わる生徒として自信を深め、卒業して行きました。

中標準農業高校の校風の発展と伝統の発揚のために、特に教育振興費の海外派遣予算の減額についてどのように考えていますか。

【答弁】

教育振興費の減額は在校生の総数が減少したためであり、生徒一人あたりの金額に換算すると減額にはなっておりません。

海外派遣は5人となっておりますが、派遣の比率は変わっていません。

道路維持補修

【質問】

町道維持補修費が前年度より約880万円減額されているが、その理由を説明願いたい。

また、予算減額により砂利道路等の補修維持に影響することはないのでか。

【答弁】

前年度は養老牛48線道路横断管改修工事があり補修費が増額されましたが、今年度はその分減額したもので、道路維持管理には影響はありません。



意見書

日豪FTA・EPA交渉並びに酪農畜産政策・価格に関する意見書

提出者 飯島 佐市 議員

北海道の酪農畜産は、我が国における食料の生産・供給基地として大きな役割を果たしています。

政府は豪州とのFTA・EPA締結交渉入りを決定したが、仮に交渉により関税が撤廃された場合、北海道農業、地域経済は壊滅的な打撃を被ることになります。

また国内的にも課題が山積しており、酪農畜産の生産基盤を維持強化することが重要です。

「新たな食料・農業・農村基本計画」「新たな酪肉近代化基本方針」の推進により、生産者が安心して営農でき、経営安定と所得の確保が図れるよう総合的な支援策の展開について次の事項を強く要望する。

EPA交渉にあたり、乳製品、牛肉などを関税撤廃の対象品目から外すこと。
加工原料乳生産者補給金単価について、現行ルールを基本に適切に決定のこと。
生乳需給の改善や経営の安定への支援。
担い手や営農サポート組織への支援対策、乳検組合への支援強化など生産基盤の維持強化対策。
肉用牛・養豚生産基盤の強化対策。

家畜防疫対策の強化。

米国産牛肉の輸入にあたり、万

全な管理体制の継続。

BSE関連対策の継続実施。

トレーサビリティの適正な運用

地球温暖化防止に向けた森林吸収源対策の着実な推進に関する意見書

提出者 杉本 剛 議員

京都議定書に基づき我が国の温室効果ガス削減約束を達成するため、年間1300万炭素トンを森林吸収で確保することとしている。

また政府は19年度から6年間で毎年20万haの追加的な森林整備が必要としており、19年度当初予算で約23万haの追加整備として765億円を決定した。

さらに国においては、森林吸収源対策の着実な推進を図るため、森林所有者が意欲を持って経営にあたることができるよう次の事項を強く要望する。

採算性向上のための施策・制度の一層の充実。
森林所有者、地方公共団体に対する新たな財政措置の実現。
企業の社会貢献による森林づくりなど森林整備を社会全体で支える制度の創設。

人事案件

根室支庁管内町村公平委員の選任に同意する

住 所 標津町北2条東1丁目1番11号

氏 名 渡 辺 好 之

生年月日 昭和18年11月8日

任期 自 平成19年4月1日

至 平成23年3月31日



固定資産評価審査委員の選任に同意する

住 所 中標津町西9条北9丁目7番地

氏 名 渡 邊 利 満

生年月日 昭和15年6月2日

任期 自 平成19年3月23日

至 平成22年3月22日



人権擁護委員の推薦につき意見を求められ同意する

住 所 中標津町東4条南7丁目29番地

氏 名 奥 田 陽 子

生年月日 昭和16年3月8日

任 期 法務大臣の委嘱の日から3年間



常任委員会 活動レポート

議会には常任委員会があります。
定例会から次の定例会が開催される間を「閉会中」といい、各常任委員会は、この間を活用し、所管する事項の調査をしています。
主な調査事項を報告します。

文教厚生 常任委員会

- 調査内容
- ・ 町立病院管理運営事務の調査
 - ・ 東小学校増改築について
 - ・ 障がい福祉計画について
 - ・ 廃棄物処理について
 - ・ 国民健康保険事業について

4月から正式稼働の広域のゴミ焼却施設の引渡性能試験の結果報告があったが、焼却能力等は、全て基準を満たすことを確認した報告となっている。また今後の運転維持管理体制と業務内容についても報告がありました。

22年1月の予定です。

東小学校増改築事業は前倒しで補正予算を組み屋内運動場工事を実施すると報告がありました。

校舎も含め完了は平成



東小学校増改築工事着工へ 初年度は屋内運動場工事

町立病院の12月末月別患者数（入院・外来）、診療収入の報告があったが、9月末と比較すると微増の傾向にある。また管内の病院の医師引き揚げの中、一名減に止まりそうである。この間の病院関係者の努力に対して評価するものです。

建設常任 委員会

- 調査内容
- ・ 建設工事の発注状況について
 - ・ 中標津町住宅実態基礎調査について
 - ・ 用途未定等の町有地の調査

住宅実態基礎調査では当町の概況、当町の住宅事情、公営住宅の状況、中心市街地の状況、上位関連計画住民意識・公住入居者意向についてのア

建設工事については、土木、建築、委託業務が、一月末で計画された物件の発注についてはすべて終了しました。

件数で168件、金額では14億1610万円となっております。

平成18年度建設関係発注は100%終了

建設工事については、土木、建築、委託業務が、一月末で計画された物件の発注についてはすべて終了しました。

そのほか、用途未定等の町有地一覧を参考にし調査しました。



産業常任 委員会

- 調査内容
- ・ 中標津町公設地方卸売市場の調査
 - ・ JA中標津乳製品工場の視察
 - ・ 日豪FTAをめぐる状況について

町公設市場が昭和50年に開場して32年を経過しています。場が、売上高はピーク時、平成3年度の26億円から年々減少し、17年度は14億円です。

地域の食料供給の大きな役割を担っており、依然として卸売市場の必要性は高いようです。

建物の老朽化が進む中、大

公設地方卸売市場調査

型店、量販店、コンビニ等の出店が増加し、流通構造の変化に伴い、市場外流通の増加や中小小売店の買受人の減少などで年々市場経由率が低下傾向にあります。

市場を取り巻く環境は大きく変化し、今後も食の安全・安心への対応調査を行います。

平成19年1月から3月までの行事関係

期 日	行 事	出席者	期 日	行 事	出席者
1月6日	新年交礼会(中標津・計根別)	議長 他	3月2日	根室北部消防事務組合、中標津町外2町葬斎組合、根室北部廃棄物処理広域連合議会定例会	議長他関係議員
7日	中標津町成人式	議長 他	5日	3月定例会本会議(1日目)	23/23
8日	中標津消防団出初式	議長 他	6日	3月定例会本会議(2日目)	23/23
10日	議会広報特別委員会	5/5	6日	予算審査特別委員会(1日目)	23/23
16日	第1回臨時会	23/23	7日	予算審査特別委員会(2日目)	23/23
16日	第29回中標津町表彰式	23/23	8日	産業常任委員会	6/6
18日	議会広報特別委員会	5/5	8日	建設常任委員会	5/5
19日	産業常任委員会	6/6	9日	総務常任委員会	6/6
25日	第4回根室支庁管内四町の自治を考える会(標津町)	議長 長	9日	文教厚生常任委員会	6/6
2月1日	管内町村議会議長会定期総会(標津町)	正副議長	12日	予算審査特別委員会(3日目)	23/23
3日	日豪FTA交渉根室管内総決起大会	議長 他	13日	予算審査特別委員会(4日目)	22/23
6日	文教厚生常任委員会	6/6	13日	議会運営委員会	10/10
7日	2007「北方領土の日」根室管内住民大会	議長 他	15日	3月定例会本会議(3日目)	23/23
8日	建設常任委員会	5/5	23日	議会広報特別委員会	5/5
9日	第2回臨時会	23/23	27日	第5回根室支庁管内四町の自治を考える会(羅臼町)	議長 長
27日	議会運営委員会	10/10	28日	議会広報特別委員会	5/5
3月2日	標津・俵橋大規模草地一部事務組合、根室北部衛生組合定例会(標津町)	議長他関係議員	29日	第3回臨時会	23/23
			29日	議会広報特別委員会	5/5

出席者欄の数字は左側が出席者、右側が定数

議会からのお知らせ

『議会の傍聴してみませんか』

議場には傍聴席が30席あり、先着順に議会傍聴できます。傍聴者には参考資料を配布し、議会の取り組みが理解できるよう対応しています。一人でも多くの方々に傍聴していただきたく、ご案内します。

その他、議会に対する要望などがありましたら、議会事務局に、お申し出ください。

議会だよりに対する ご意見をお寄せ下さい。

〒086-1197

北海道標津郡

中標津町丸山2丁目22番地

中標津町役場

TEL(0153)73-3111

FAX(0153)73-5333

議会事務局にご連絡を...

- ・ホームページは
<http://www.nakashibetsu.jp>
- ・メールは
nakasi-t@arens.or.jp

発行 / 中標津町議会

編集 / 中標津町議会広報特別委員会



3月定例会は3月5日から15日までの11日間にわたり開催され、うち4日間を予算審査特別委員会に切り替え、町長から提案された平成19年度当初予算、10会計、234億円の審議を行いました。

審議の中では多くの議員から提案説明に対する疑問や確認、提言など様々な質疑があり再度、理事者、担当部局より説明を受け、結果として賛成多数で可決されました。今後は限られた予算を効果的、効率的に執行されるよう、現場の確認なども含めて執行状況等を各常任委員会で調査を行うていきます。

今般、町民の方から全国的に新聞、テレビなどで報道されています。議員に対する「政務調査費」についてお問い合わせがありました。

本町議会では、過去、現在に至るまで政務調査費は一切支給されておりません。

また定例会、各委員会出席等、町内での議員活動には「費用弁償」も支給されておりませんので、紙面を借りて報告させていただきます。

4月、新年度を迎え、新たな気持ちで議員活動、議会だよりの発行などに取り組みますので、本年度もよろしくお願ひ致します。

また3月議会より、議会を傍聴する方には、簡易な資料を提供しています。

是非とも議会を傍聴して、ご助言、苦言等いただければ幸いです。